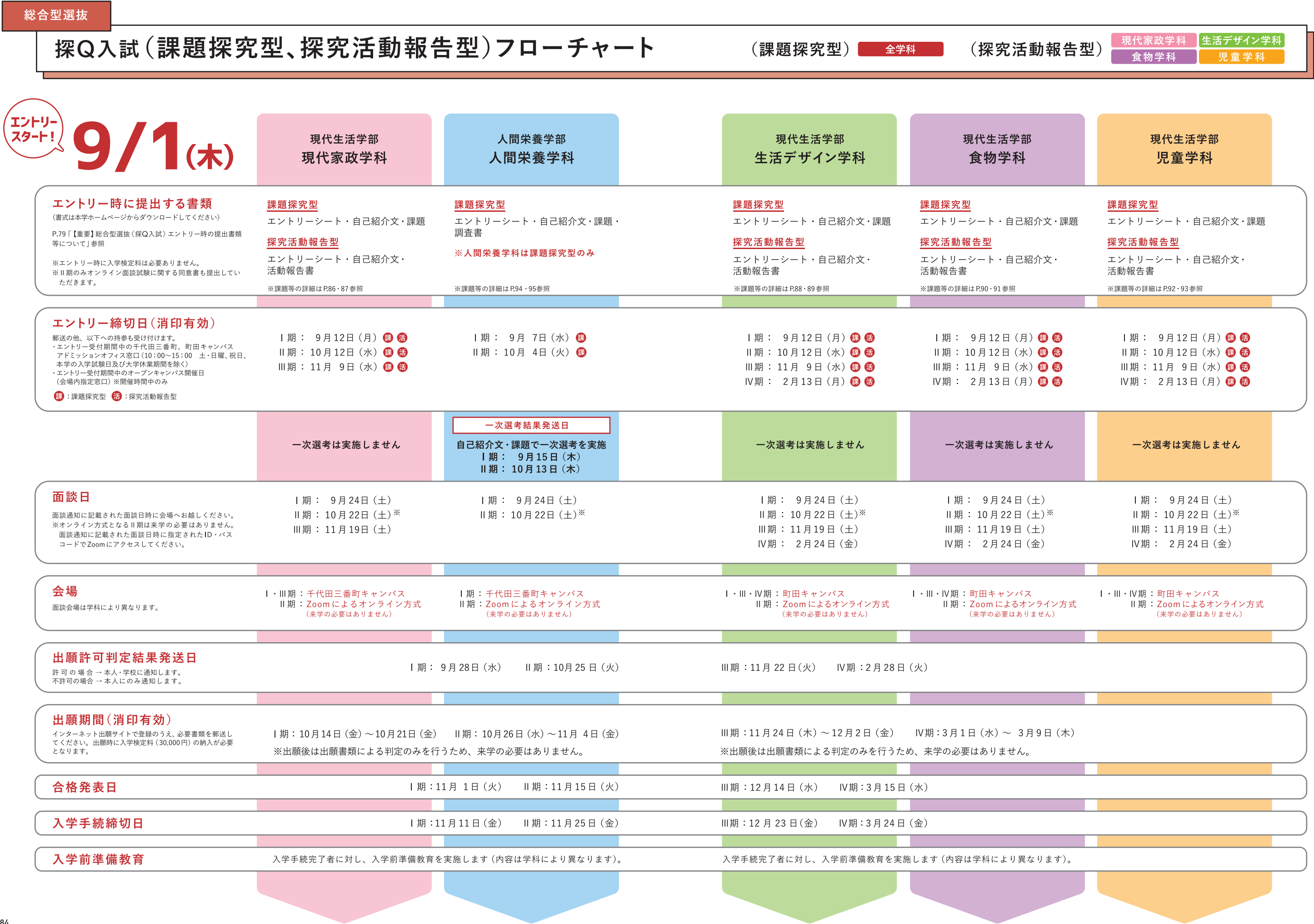




現代家政学科（課題探究型、探究活動報告型）

課題探究型の課題に関する評価のポイントなどはこちらのQRコードからアクセスして確認してください。



課題探究型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「課題」を一緒に提出してください。

(1) エントリーシート

本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

(2) 自己紹介文

本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。

- ①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
- ②志望学科で学びたいこと
- ③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

(3) 課題

次の①～⑥の中から1つ選択し、課題を作成してください。なお、①～⑤を選択する場合は、必ずあなたのテーマ(タイトル)を設定してください。

- ①SDGsの17の目標から、あなたが行いたい目標を1つ選び、A) その目標に関する現状における問題点、B) 実施されている対策例、C) あなたがどのように取り組むかについて説明し、意見・考えを述べてください。
- ②これからの生活を考えたときに学ぶべきだと思う家庭科の授業について、A) テーマ設定の理由、B) 生徒に伝えたい内容、C) 具体的な授業方法(教材、授業の進行など)を説明し、家庭科の授業に対するあなたの意見・考えを述べてください。
例：消費者トラブル、介護、日本の生活文化 など
- ③わたしたちがより健康・安全な生活を送るために、必要と考えられることについて、A) 現状における問題点、B) 具体的な提案、C) 期待される効果を説明し、現代人に求められる健康・安全な生活についてのあなたの意見・考えを述べてください。
例：ダイエット、賞味期限・消費期限、バリアフリー など
- ④今、人と人とのつながりの大切さが問われています。家族や地域の人のつながりについて、A) 現状における問題点、B) 解決に向けての提案、C) 期待される効果を説明し、人と人がつながることの意義についてあなたの意見・考えを述べてください。
例：SNS、子ども食堂、新型コロナウイルス感染症対策のための新しい生活様式 など
- ⑤本学ホームページ上にアップロードされている、これからの生活について考えるための「体験授業動画」を視聴し、A) その授業で提示する内容に答え、B) 授業を受けた感想を述べてください。
- ⑥課題図書の該当箇所を読んで、以下の内容について記述してください。
課題図書 天野正子・石谷二郎・木村涼子著 【モノと子どもの昭和史】 平凡社 1,540円
「Ⅲ-3 おやつー遊食同源性のゆくえ(P230～253)」では、おやつを例に挙げながら、戦後から昭和にかけて子どもの生活がどのように変化したかが説明されています。それをふまえて、以下の2点を800字以内で記述してください。
1) 課題文から読み取れる昭和の「おやつ」の様相を簡潔にまとめてください。
2) 1) の内容と今日の「おやつ」に関する現状を比較し、あなたの考えを述べてください。

*②～④は例にこだわらず、自由にあなたの関心のあることについてまとめてください。

※課題①～⑤についての注意

- ・A4用紙(白紙またはレポート用紙)3～4枚を使用してください。
- ・筆記用具は鉛筆以外の黒ボールペン、プリンターによる印字などを使用してください。
- ・課題には具体的なタイトルをつけてください。
- ・右の記入例を参考に、課題番号、あなたのタイトル、氏名、ページ番号を書いてください。
- ・内容の書き方は自由です。絵や写真、表、グラフなどを添えても結構です。
- ・課題作成にあたり、参考または引用した資料名(インターネット情報のみではなく、新聞や書籍などを利用することが望ましい)を必ず明記してください。

※課題⑥についての注意

- ・市販の原稿用紙(A4サイズ、横書き400字詰め)、または本学ホームページから「原稿用紙(総合型選抜用)」を印刷したものに記述してください。
- ・右の記入例を参考に、課題番号、氏名、ページ番号を書いてください。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください(オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません)。

- (1) 面談方法 エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談(1回)を行います。
- (2) 面談内容 「自己紹介文」と「課題」を中心に行います。「課題」について約1分間の口頭での説明を求めます。互いの理解を深めることが目的です。
- (3) 面談時間 約25分間行います。

※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

「自己紹介文」・「課題」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。

出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

- (1) 配点 自己紹介文(10)＋課題(30)＋面談(60)＝100点
- (2) 評価内容 本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談(プレゼンテーションなどを含む)を通じて、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性)を多面的・総合的に評価します。また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。

探究活動報告型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「活動報告書」を一緒に提出してください。

(1) エントリーシート

本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

(2) 自己紹介文

本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。

- ①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
- ②志望学科で学びたいこと
- ③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

(3) 活動報告書

本学ホームページから「活動報告書」を印刷し、次について具体的に記述してください。

あなたが高校時代に行った「探究活動」や「社会活動」について、A)概要(日時、場所、内容など)、B)活動を通して自身が得たこと、成長したこと、C)その活動の社会的意義、D)その活動の問題点などを記してください。活動内容は個人で行ったこと、団体に所属して行ったことのいずれでも構いません。団体での場合、自分自身は其中でどのような活動を行ったのか、自身が果たした役割などを具体的に説明してください。

- 活動例：①高校の総合的な探究の時間での取り組み
- ②地域の子ども会のグループリーダーとして、子どもたちをまとめた
- ③高校の吹奏楽部で地域のイベントに参加して、イベントを盛り上げた

プレゼンテーション(発表)

活動報告書の内容について、約5分程度資料を提示してプレゼンテーション(発表)してください。活動内容だけではなくプレゼンテーション(発表)の工夫や伝える力を評価します。見やすく、わかりやすい資料の作成や話し方を工夫してください。

作成したA3サイズの資料をホワイトボードに掲示(オンライン方式となるⅡ期は画面上に掲示)して、その前でプレゼンテーション(発表)を行っていただきます。原稿を読み上げても構いません。

プレゼンテーション(発表)に必要な資料①②は当日持参(オンライン方式となるⅡ期は②のみエントリー書類に同封)してください。

- ①A3サイズのプレゼンテーション(発表)用資料 3～4枚(写真や図を効果的に取り入れて作成してください)
- ②プレゼンテーション(発表)用資料をA4サイズに縮小コピーしたもの2部(面談員の手元資料用)

※プレゼンテーション(発表)用の資料は、すべて提出していただきます。返却はいたしません。

また、プレゼンテーション(発表)にパソコンなどの機器を使用することはできません。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください(オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません)。

- (1) 面談方法 エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談(1回)を行います。
- (2) 面談内容 プレゼンテーション(発表)と、事前に提出された自己紹介文とプレゼンテーション(発表)内容についての質疑応答を行います。
- (3) 面談時間 約25分間(プレゼンテーション(発表)5分間＋質疑応答20分間)行います。

※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

「自己紹介文」・「活動報告書」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。

出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

- (1) 配点 自己紹介文(10)＋活動報告書(10)＋面談(80)＝100点
- (2) 評価内容 本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談(プレゼンテーションなどを含む)を通じて、学力の3要素(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性)を多面的・総合的に評価します。また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。



課題探究型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「課題」及び「調査書」を一緒に提出してください。

(1) エントリーシート

本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

(2) 自己紹介文

本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。

- ①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
- ②志望学科で学びたいこと
- ③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

(3) 課題

次の①②どちらか1題を選択し、課題を作成してください。

①次の単語の中から、3つ以上を選んで、「食」について、あなたの考えを1200字以内で記述してください。

なお、本文の最後に100字程度のまとめを入れてください。

単語:「健康」、「生活習慣病」、「栄養」、「教育」、「安全」、「食糧」、「農業」、「食文化」、「環境」

②課題図書を読んで、以下の内容についてそれぞれ記述してください。

課題図書 日本糖尿病学会編・著 【糖尿病食事療法のための食品交換表 第7版】 文光堂 990円

- 1) 糖尿病の食事療法について400字以内で述べてください。
- 2) その中で、あなたが疑問に思ったことを400字以内で述べてください。
- 3) 現在のあなたの食生活と糖尿病食事療法の共通点と相違点について400字以内で述べてください。

※課題についての注意

- ・本文は、市販の原稿用紙（A4サイズ、横書き400字詰め）、または本学ホームページから「原稿用紙（総合型選抜用）」を印刷したものに記述してください。
- ・下の記入例を参考にしてください。
- ・全ての表記には黒ボールペンを使用してください。
- ・課題①は表紙に氏名、タイトル、使用した単語を明記し、文中の単語には黒ボールペンにてアンダーラインを引いてください。
- ・課題②は表紙に氏名、課題図書名を記載してください。

記入例（課題①表紙）

氏 名
タイトル
単語

記入例（課題②表紙）

氏 名
課題図書名

記入例（課題①②共通本文）
（ページ番号は3枚全てに記入）

ページ番号

一次選考

「自己紹介文」・「課題」を総合判定し、二次選考（面談）を受ける人を決定します。結果は全員に通知します。

また、一次選考通過者には面談日時などを明記した通知を送付します。

二次選考（面談）の方法

指定された日時に会場へお越しください（オンライン方式となるⅡ期は来学の必要はありません）。

(1) 面談方法

一次選考通過者1名に対し、複数の教員で個人面談（2回）を行います。

(2) 面談内容

・個人面談A

最初に課題について約5分のスピーチをしていただき、引き続き「自己紹介文」・「課題」を中心に面談を行います。互いの理解を深めることが目的です。

・個人面談B

高等学校までの学習内容ならびに食と健康に関する一般常識について面談を行います。

(3) 面談時間

個人面談Aは約20分、個人面談Bは約10分、合わせて約30分行います。

※Ⅱ期の詳細は面談通知にてお知らせしますが、面談内容、時間等は来学方式と同じになります。

評価の方法

「自己紹介文」・「課題」・「面談」・「調査書」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。

出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

(1) 配 点

①一次選考

自己紹介文（30）＋課題（70）＝100点

②二次選考

個人面談A（40）＋個人面談B（50）＋調査書（10）＝100点

(2) 評価内容

本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談（プレゼンテーションなどを含む）を通じて、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。

また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度等もあわせて評価します。